

令和 4 年度 事業報告書

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

1. 事業の成果

社会教育事業では、日韓トンネル通信などの出版物を使用し、日韓トンネルの意義を広めた。また日韓トンネルに関する各種報道機関の取材に対し回答した。

調査研究事業では、対馬海峡西水道の未固結堆積層内のトンネル設計・施工上の課題、トンネルの浮上り、断面形状、などについて検討し、この海域に対する日韓共同調査の実施が必須だということを確認した。

国際協力事業では、釜山やソウルにある韓国側団体へ関係者派遣し、日韓トンネルを進める環境づくりをした。

情報収集提供事業では、当会のホームページの年間 59 回更新し新しい情報を公開した。

刊行物の発行事業では「日韓トンネル通信」を 2 回発行した。

2022 年度は以下のことを研究した。

1. 社会教育事業

- ・出版物を活用した渉外活動
- ・報道機関への日韓トンネルおよび当研究会に関する情報提供

2. 調査研究事業

- ・高水圧で未固結地盤下でのトンネル設計・施工研究
- ・日韓共同調査の必要性検討

3. 国際協力事業

- ・釜山の社団法人韓日トンネル研究会へ関係者を派遣

4. 情報収集提供事業

- ・インターネットによる情報収集
- ・ホームページの更新

5. 刊行誌の発行事業

- ・日韓トンネル通信の発行
- ・パンフレット等の増刷

(研究成果の概要は当会の刊行物「日韓トンネル通信」に公表し、関係する政府ならびに地方公共団体に発送した。)

2. 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業費の総費用 4,965 千円

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
社会教育事業	<p>1-1. 渉外活動 日韓トンネル通信などの出版物を各省庁、国会議員、関連する大使館や地方自治体に発送するなどし、日韓トンネルの実現可能性と推進の必要性を訴えた。</p> <p>1-2. 講演会への参加 日中の学者らが参加する国際会議（オンラインリモート）に参加し、日韓トンネルが東アジアの平和と安定に役立つプロジェクトだということに関係者にブリーフィングした。</p>	通年	日本	5人	全会員 1,000人 政財官界人 中国関係団体	249
調査研究事業	<p>2-1. 地形地質の研究 日韓共同調査の実現に向けて対馬海峡西水道に関する地形地質関連の図面等を整理した。</p> <p>2-2. 高水圧で未固結地盤下でのトンネル設計・施工研究 以下のことを検討した。 ① 設計・施工上の課題抽出 ② トンネルの浮上り ③ トンネル断面形状 ④ トンネルの用途 ⑤ 車両限界 ⑥ 中壁式複線断面</p> <p>2-3. トンネルに関する既存資料収集 当会発足（1983年）以降に集積したトンネル関連資料を分類整理して使いやすくした。一部は当会のホームページに掲載した。</p>	通年	日本	24人	全会員 1,000人	3,081
国際協力事業	<p>3. 情報提供と執筆 日韓トンネル建設を推進する韓国側団体へ関係者を派遣し、日韓トンネル推進の環境づくりを協議した。</p>	通年	韓国 日本	10人	不特定多数	247
情報収集提供事業	<p>4-1. インターネットによる情報収集 国内や韓国をはじめとする海外でのトンネルの設計、施工、維持管理などに関する情報を収集して整理した。</p> <p>4-2. ホームページの維持と更新 2023年3月29日時点でページ数93、収録pdfファイル1027点である。</p>	通年	日本	4人	不特定多数	372
刊行紙の発行事業	<p>5-1. 日韓トンネル通信の発行 刊行紙「日韓トンネル通信」を2回発行した。</p> <p>5-2. パンフレットなどの増刷</p>	随時	日本	10人	全会員 他 4,000人	1,015

令和4年度 活動計算書（その他事業がない場合）

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

（単位：円）

科	目	金額	小計・合計
【A】	経常収益		
1	受取会費		8,820,000
	正会員受取会費	180,000	
	賛助会員受取会費	8,640,000	
2	受取寄附金		127,370
	受取寄附金	127,370	
	施設等受入評価益		
3	受取助成金等		0
	受取補助金	0	
4	事業収益		0
	社会教育事業収益	0	
5	その他の収益		6
	受取利息	6	
経常収益計			8,947,376
【B】	経常費用		
1	事業費		
	(1) 人件費		2,628,000
	給料手当	2,628,000	
	役員報酬		
	(2) その他経費		2,336,809
	会議費	140,643	
	旅費交通費	566,526	
	消耗品費	26,691	
	諸会費	1,005,952	
	通信費	113,820	
	地代家賃	436,500	
	支払手数料	8,734	
	新聞図書費	21,990	
	印刷製本費	15,953	
事業費計			4,964,809
2	管理費		
	(1) 人件費		1,583,206
	顧問報酬	220,000	
	給料手当	880,000	
	福利厚生費	29,012	
	法定福利費	454,194	
	(2) その他経費		2,355,235
	会議費	66,566	
	旅費交通費	158,080	
	消耗品費	23,260	
	諸会費	878,050	
	通信運搬費	204,659	
	地代家賃	600,000	
	支払手数料	31,482	
	リース料	158,400	
	賃借料	98,040	
	雑費	65,486	
	租税公課	0	
	減価償却費	71,212	
管理費計			3,938,441
経常費用計			8,903,250
当期経常増減額【A】－【B】・・・①			44,126
【C】	経常外収益		0
	固定資産売却益		
	過年度損益修正益		
経常外収益計			0
【D】	経常外費用		0
	固定資産売却損		
	災害損失		
	過年度損益修正損		
経常外費用計			0
当期経常外増減額【C】－【D】・・・②			0
税引前当期正味財産増減額①+②・・・③			44,126
	法人税、住民税及び事業税・・・④	0	
	前期繰越正味財産額・・・⑤	736,820	
次期繰越正味財産額③－④+⑤			780,946

令和4年度 貸借対照表

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

(単位：円)

科	目	金額	小計・合計
【A】	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金	633,000	633,000
	流動資産合計・・・①		633,000
2	固定資産		
	(1)有形固定資産 工具器具備品	128,056	128,056
	(2)無形固定資産 電話加入権	51,200	51,200
	(3)投資その他の資産		
	固定資産合計・・・②		179,256
【A】	資産合計 ①+②		812,256
【B-1】	負債の部		
1	流動負債		
	未払金	0	31,310
	預り金	31,310	
	流動負債合計・・・③		31,310
	固定負債合計・・・④		0
	負債合計 ③+④		31,310
【B-2】	正味財産の部		
	前期繰越正味財産額	736,820	
	当期正味財産増減額	44,126	
	正味財産合計		780,946
【B】	負債及び正味財産合計 【B-1】+【B-2】		812,256

令和4年度 計算書類の注記

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2017年12月12日最終改正NPO法人会計基準協議会)によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産の評価基準は原価基準により、評価方法は総平均法によっています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は法人税法の規定に基づいて定率法で償却をしています。

(3) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受け入れは、活動計算書に計上しています。

(4) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は税込経理方式によっています。

2 事業別損益の状況

(単位：円)

科目	社会教育事業	調査研究事業	国際協力事業	情報収集提供事業	刊行誌発行事業	事業部門計	管理部門	合計
I 経常収益								
受取会費	250,000	3,085,000	250,000	375,000	1,020,000	4,980,000	3,840,000	8,820,000
受取寄附金							127,370	127,370
受取助成金等							0	0
事業収益							0	0
その他収益							6	6
経常収益計	250,000	3,085,000	250,000	375,000	1,020,000	4,980,000	3,967,376	8,947,376
II 経常費用								
(1) 人件費								
給料手当	200,000	1,660,000	150,000	200,000	418,000	2,628,000	880,000	3,508,000
顧問報酬							220,000	220,000
福利厚生費							29,012	29,012
法定福利費							454,194	454,194
人件費計	200,000	1,660,000	150,000	200,000	418,000	2,628,000	1,583,206	4,211,206
(2) その他経費								
会議費		112,995	20,000	7,648		140,643	66,566	207,209
旅費交通費		536,097			30,429	566,526	158,080	724,606
消耗品費		21,811			4,880	26,691	23,260	49,951
諸会費	48,000	457,952	75,000	135,000	290,000	1,005,952	878,050	1,884,002
通信費	1100	59,070	2,470	13,268	37,912	113,820	204,659	318,479
事務所家賃		219,500			217,000	436,500	600,000	1,036,500
支払手数料		7,920		594	220	8,734	31,482	40,216
新聞図書費		5,580		15,910	500	21,990	0	21,990
印刷製本費					15,953	15,953	0	15,953
リース料						0	158,400	158,400
賃借料						0	98,040	98,040
雑費						0	65,486	65,486
租税公課						0	0	0
減価償却費						0	71,212	71,212
その他経費計	49,100	1,420,925	97,470	172,420	596,894	2,336,809	2,355,235	4,692,044
経常費用計	249,100	3,080,925	247,470	372,420	1,014,894	4,964,809	3,938,441	8,903,250
当期経常増減額	900	4,075	2,530	2,580	5,106	15,191	28,935	44,126

3 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
工具器具備品	93,268	106,000		199,268	△ 71,212	128,056
無形固定資産						
電話加入権	51,200			51,200		51,200
合計						179,256

令和4年度 財産目録

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

(単位：円)

科	目	金額	小計	合計
【A】	資産の部			
1	流動資産			
	現金預金		633,000	
	現金	0		
	三菱UFJ銀行普通預金	576,166		
	郵便預金	56,834		
	未収金			
	流動資産合計・・・①			633,000
2	固定資産			
	(1)有形固定資産		128,056	
	工具器具備品			
	パソコン	128,056		
	(2)無形固定資産		51,200	
	電話加入権	51,200		
	固定資産合計・・・②			179,256
【A】	資産合計 ①+②			812,256
【B-1】	負債の部			
1	流動負債			
	未払金	0	31,310	
	預り金			
	源泉徴収税	3,612		
	社会保険料	27,698		
	流動負債合計・・・③			31,310
2	固定負債			
	固定負債合計・・・④			0
【B-1】	負債合計 ③+④			31,310
【B-2】	正味財産合計 【A】-【B-1】			780,946

令和4年度年間役員名簿

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

1 確認事項（法第20条及び第21条を確認の上、チェックを入れてください。）

- 以下の役員には、欠格事由者が含まれません。（法第20条関係）
各役員について、親族の規定に違反していません。（法第21条関係）

2 役員一覧

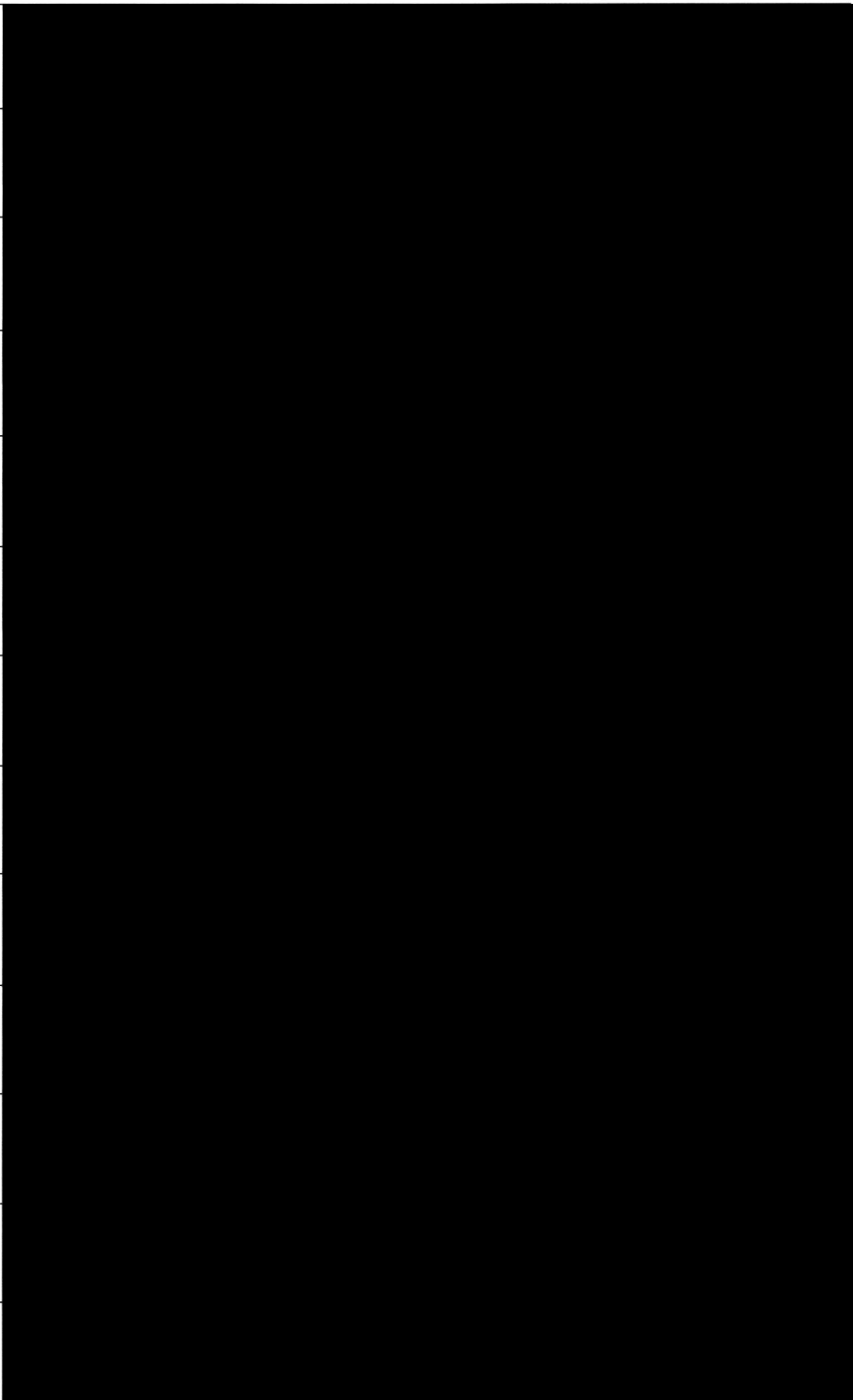
	役名 どちらかに○	(フリガナ)		前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
		氏名			
1	○理事・監事	ノヅリダイゴウ		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		野澤 太三			
2	○理事・監事	オシマヒロシ		2022年 4月 1日 ～ 2022年 12月 15日	年 月 日 ～ 年 月 日
		大島 洋志			
3	○理事・監事	フジハシケンジ		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		藤橋 健次			
4	○理事・監事	キカワリシュウゾウ		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		北川 修三			
5	○理事・監事	コノタダシ		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		河野 博忠			
6	○理事・監事	コヤマユキリ		2022年 4月 1日 ～ 2022年 12月 15日	年 月 日 ～ 年 月 日
		小山 幸則			
7	○理事・監事	カノシンイチロウ		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		永野 慎一郎			
8	○理事・監事	ヤマカタオ		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		山岡 建雄			
9	○理事・監事	ササキカズシゲ		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		佐々木 和資			
10	○理事・監事	イデシカル		2022年 4月 1日 ～ 2023年 3月 31日	年 月 日 ～ 年 月 日
		井手 然			

事業報告用

	役名 どちらかに○	(フリガナ)	前事業年度内の 就任期間	報酬を受けた期間 (該当者のみに記入)
11	○ 理事 ・監事	ウラタ タロウ	2022年 4月 1日	年 月 日
		浦田 拓郎	~ 2023年 3月 31日	~ 年 月 日
12	○ 理事 ・監事	タダ ナキ	2022年 4月 1日	年 月 日
		多田 直樹	~ 2023年 3月 31日	~ 年 月 日
13	○ 理事 ・監事	トヨカ トシミ	2022年 4月 1日	年 月 日
		豊坂 敏文	~ 2023年 3月 31日	~ 年 月 日
14	○ 理事 ・監事	マストメ シンイチ	2022年 4月 1日	年 月 日
		増留 真一	~ 2023年 3月 31日	~ 年 月 日
15	理事・○ 監事	モトジマ シン	2022年 4月 1日	年 月 日
		本島 信	~ 2022年 10月 2日	~ 年 月 日
16	理事・○ 監事	マツダ トオル	2021年 4月 1日	年 月 日
		松田 融	~ 2023年 3月 31日	~ 年 月 日
17	理事・○ 監事	タムラ ナオヤ	2022年 12月 15日	年 月 日
		田村 直也	~ 2023年 3月 31日	~ 年 月 日

社員名簿（社員のうち10人以上の者の名簿）

特定非営利活動法人 日韓トンネル研究会

	氏 名	
1	野澤 太三	
2	藤橋 健次	
3	北川 修三	
4	山岡 建雄	
5	佐々木 和資	
6	増留 真一	
7	桑原 尚子	
8	平野 敦士	
9	宇賀 克夫	
10	井手 然	
11	永野 慎一郎	
12	河野 博忠	